

## ツアーの目的

**「静岡の茶草場農法」を題材にした教育旅行団体向け探究学習プログラムを企画し、旅行会社の商品造成担当者にモニター参加いただくことで、学校・教育団体に販売しやすい商品を検証する。**

## ツアーの概要

- 開催日時：2020年11月5日（金）14：30～15：40頃（商品化後は所要時間2.5時間）
- 参加対象者：旅行会社商品造成担当者2名
- 収容人数（商品化後）：1回あたり10名程度（小中学生の教育旅行団体を想定）
- プログラム名：SDGs×地域探究「菊川茶レンジプロジェクト」-岩沢園とKADODE OOIGAWA昼食プラン-
- 概要：日本有数の「お茶」の産地である静岡県菊川市は「深蒸し茶」の発祥地であり、「菊川茶」とともに、発展してきたまちです。未来につなげるお茶作りを考え、様々な取り組みに挑戦している生産者の皆さんと一緒に、「地域循環型のお茶づくり」をテーマにした体験をすることができます。生産者との交流型体験を通じて、お茶の新たな魅力に気づき、お茶から、持続可能な社会・未来を考えます。
- ポイント
  - ・「未来につなげるお茶づくり」という地域課題解決に向けた取り組みに、一緒に参加することで、SDGsを自分ごととして捉え、なぜSDGsの達成が必要なのかを理解します。
  - ・正解のない問いに対し、仮説をたて、実行、検証し、探究し続ける地域の生産者との出会いを通じて、探究することの大切さを実感します。
- 運営方法
  - ・岩沢園+NPOうまのあと
  - ・プログラム企画及び予約清算プラットフォーム：グローバルデザインスクール(株)

## ●探究テーマ「ポニーがつくるお茶。循環型のお茶づくりがつくる未来」を考える

### 導入（オリエンテーション）

- ★岩沢園について
- ★循環型のお茶づくりってなんだろう？ポニーがつくるこだわりのお茶について

### 共創ワーク

- ★ポニーのお世話
- ★地域の資源を使って堆肥づくりのお手伝い（茶草場かり、切り返し、畑に堆肥まき作業など）

### 探究の時間（まとめとふりかえり）

- ★ポニーがつくるお茶を飲みながら、探究テーマについて対話
- ★子ども達に課題や問いのなげかけ
- ★インタビュータイム

※お土産でポニーのお茶